

寒い季節の強い味方、冬こそ頼れるUPS

冬場の電力供給予備率について

2024-25年冬のNEWS

2024年度冬季の電力需給の見通しについては、10年に一度の厳しい寒さを想定した場合でも、安定供給に最低限必要な予備率である3%を上回る見通しとなっていますが、想定外の需要増加や設備トラブルの発生、海外情勢等によっては、電力需給の状況が厳しくなるおそれがあります。現在のところ節電要請は出ていませんが、11月以降は急激に寒くなる予報のため、要請が行われる可能性があります。特に今シーズンの冬はラニーニャ現象*の影響を大きく受ける予想が出ています。ラニーニャ現象が発生している冬は、日本付近では寒冬になりやすいという特徴があります。2021年には福井県や新潟県では車両の立ち往生が発生し、北日本から西日本にかけて道路の通行止めや鉄道の運休などの交通障害が発生しました。

参照：経済産業省 2024年度冬季の電力高需要期における電気設備の保安管理の徹底について
https://www.meti.go.jp/policy/safety_security/industrial_safety/oshirase/2024/10/20241030-1.html

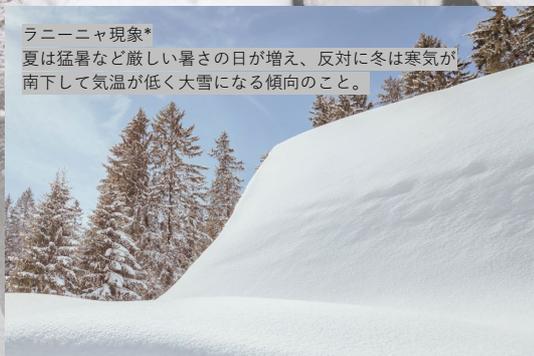
冬場の電力供給予備率について

エリア	12月	1月	2月	3月
北海道	20.5%	7.7%	8.1%	14.8%
東北				12.3%
東京				
中部	11.1%	8.9%	9.7%	20.1%
北陸				
関西				
中国				
四国				
九州	10.3%	6.0%	3.2%	
沖縄	37.0%	34.1%	45.6%	51.0%

上記表参照元：以下P.27 2025年度の電力需給の見通しについてより
https://www.meti.go.jp/shingikai/enecho/denryoku_gas/denryoku_gas/pdf/082_04_00.pdf

ラニーニャ現象*

夏は猛暑など厳しい暑さの日が増え、反対に冬は寒気が南下して気温が低く大雪になる傾向のこと。



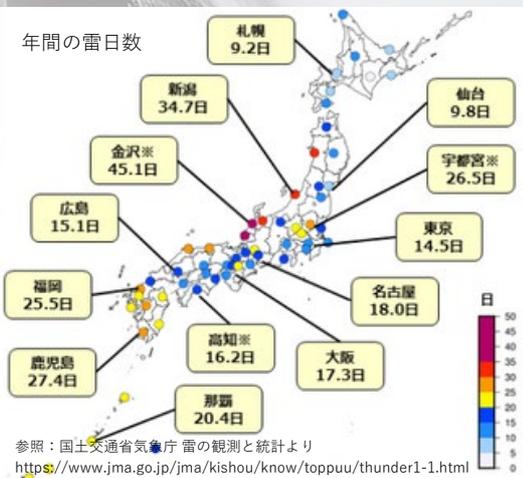
冬季雷と夏季雷



年間の雷日数の図をご覧ください。また、積雪や北陸地域で起こる冬季雷にも万が一の備えが必要です。

冬季雷は、通常、雷とは異なります。通常、雷は温暖な気団と寒冷な気団が衝突する際に発生しますが、冬季雷は寒冷な気団の中で発生します。これは、大気の上層と下層で温度が急激に変化する状況によって引き起こされます。冬季雷は、**放電時間が長く、エネルギーが非常に大きいのが特徴**で、大雪や氷雹を伴うことがあり、航空機や電力網に影響を及ぼすことがあります。適切な対策や予防措置を講じることが重要です。

夏季雷は、温暖な気団と寒冷な気団が衝突することによって発生します。通常、暖かく湿った空気が上昇し、冷たい空気と衝突することで雷雲が形成されます。これにより、電荷の分離が起こり、雷が発生します。また、夏季雷は、**非常に急激な天候現象であり、突然発生することがあります。**落雷や激しい風、大雨、竜巻などの様々な気象現象を伴うことがあります。



参照：国土交通省気象庁 雷の観測と統計より
<https://www.jma.go.jp/jma/kishou/kuon/toppuu/thunder1-1.html>

全国各地の気象台や測候所の目視観測に基づく雷日数の平年値によると、年間の雷日数は東北から北陸地方にかけての日本海沿岸の観測点が多く、金沢※の45.1日が最多です。これは、夏だけでなく冬も雷の発生数が多いためです。

冬場の防災対策

最重要事項は電源確保

コンピューター、サーバー、ネットワーク機器、通信機器などこれらすべてUPSでの電源保護が必要です。緊急事態はさまざま、積雪をはじめ、地震、雷、豪雨などの自然災害から計画停電などの人的なものまで起きています。多くの電子機器やネットワーク通信を日々活用する現代の私たちにとって電源トラブルは脅威となります。

万が一の災害に備えて

APCのUPSでバックアップ

- ・雷サージから電子機器を守る
 - ・処理中のデータ損失やファイル破壊を防ぐ
 - ・停電時でも一定の時間、電力供給し作業継続が可能
- もしもの停電・電源トラブルへの備えには電源保護が欠かせません。APCのUPSが安心のソリューションをご提案します。

災害や緊急事態は突然起こります。

企業でのBCP対策にはAPCのUPSで防災対策を万全に！会社で必要な防災対策を確認しましょう！

企業やオフィスでの利用がおすすめのUPS

Smart-UPSシリーズ

販売数が2500万台を超える、サーバー、ストレージ、およびネットワーク用として世界中で最も普及しているUPSです。特徴は管理が容易で信頼性も高く、さまざまな不可レベルに対して効果的に動作するため、マルチコアプロセス搭載サーバーや仮想化サーバーに適しています。

型番：SMT500J / SMT750J / SMT1000J / SMT1500J

推奨環境：データセンターやオフィス、店舗の業務用途、サーバーールームなど場所を選ばず電源障害から保護します。

- ・正弦波出力対応
- ・インテリジェントバッテリー監視機能搭載
- ・カタカナ表示が可能なLCDディスプレイ搭載
- ・電力費用を削減するグリーンモード搭載
- ・リモートからも管理可能なネットワーク対応※
- ・ネットワーク経由でのシャットダウン※
- ・業界標準PowerChute対応※
- ※要別売りアクセサリ



サーバー ワークステーション セキュリティカメラ ネットワーク ネットワーク NA

デスクトップPC スイッチ ルーター Wi-fiアクセス ポイント

家庭で起こりうる冬場に必要電源保護 UPSを使用して家庭の電源保護を行いましょう！

家庭や店舗での利用がおすすめのUPS

ESシリーズ 小型/軽量/壁面取付可能/バッテリーバックアップ/コンセントの充実

通常時には商用電源をサージ保護およびノイズフィルタを通して出力し、電源障害時にはバッテリーから出力する方式です。

推奨環境：一般家庭向けで電圧変動が小さく、電圧/入力波形が安定した環境での停電、雷サージ保護の使用に向いています。型番：BE425M-JP / BE550M1-JP / BE750M2-JP

PFC電源搭載の正弦波機器に対応：PFC電源(Power Factor Correction=力率改善回路)は正弦波を前提として設計されているので、矩形波出力のUPSでは、停電時にバックアップできず電源がおちるなどの現象が発生する場合があります。PFC電源搭載の機器の電源保護は、正弦波出力のUPSをおすすめします。



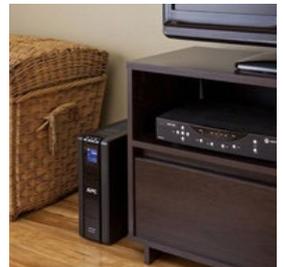
RSシリーズ

正弦波出力対応/長寿命バッテリー/サージ保護の充実/高精細なLCD画面/業界標準ソフトウェアPowerChute対応

中小規模ビジネス、家庭向けの大容量でかつ、自動電圧調整機能 (AVR)が付いたUPSです。業務用途として、ほとんどの場所で使用可能です。

推奨環境：オフィス、店舗、テレワーク、公共施設、一般家庭等に多く採用されています。

型番：BR400S-JP / BR550S-JP / BR1000S-JP / BR1200S-JP



ゲーム機 セキュリティカメラ レコーダー 液晶ディスプレイ Wi-Fiルーター FAX NAS デスクトップPC

※PFC電源回路を搭載した機器には正弦波出力に対応したRSシリーズをご使用ください。

UPS 買替プログラム

使用済みのUPSを無料で引き取ります！

UPS買替プログラム「Trade-UPS」は対象となるAPCブランド製品を新規にご購入いただくと今まで使用していたUPSを無料でお引き取りするプログラムです。APC製はもちろん、他社製のUPSもお引き取りいたします。

①対象となるAPCのUPSを購入

②購入製品の登録サイトClubAPCまたはPartnerClubAPC*にてUPSの製品ユーザー保証登録を実施

③使用済みUPS製品を送料無料でお引き取り

※ご購入から3か月間有効* 詳細はメーカーサイトのサポートページをご覧ください

Trade-UPS



販売店

シュナイダーエレクトリック株式会社
〒108-0023東京都港区芝浦2-15-6オア-ゼ芝浦MJビル
WEBサポート：https://www.se.com/jp/ja/work/support/customer-care/contact-schneider-electric.jsp

©Schneider Electric. All Rights Reserved. Life Is On
Schneider Electric is a trademark and the property of
Schneider Electric SE, its subsidiaries and affiliated
companies. APC-NEWS 2024.11

Life Is On

Schneider Electric